

月刊「いいテク・ニュース」Vol.94 2010.10.21

(株)技術情報センター

「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy-Techno News～

2010.10.21 Vol.94

いつもお世話になっております。

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第94号
をお届け致します。

日毎に秋が深まり、なんとも心地良い季節になりました。

スポーツを楽しむのも良し、読書するも良し、花や月や星を
愛でるのも良しです。

因みに10月21日夜～22日早朝に「オリオン座流星群」がピークを迎える、ウェザーニュースでは全国7カ所から生中継を行うとのことです。秋の夜長を流星観測と洒落込むのもいいですね。

今回も厳選した11月開催8セミナーと新規取り扱い書籍情報を
お届け致します。

最後までお読みいただけたとありがたいです。

i n d e x

セミナー情報[2010年11月開催セミナー/8件]

おすすめセミナー Pick Up

新規取り扱い書籍情報(4タイトル)

セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数Top10

E-mail変更・不要について

あとがき

セミナー情報

[2010年11月開催セミナー/8件]

当社主催セミナーを、日付順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

11月9日(火)-----

エンジニアのための計装設計技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20101102.html>

11月10日(水)-----

噴霧乾燥（スプレードライヤ）の基礎と実践

～噴霧乾燥の原理から装置の計画、省エネ、トラブル対策まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20101103.html>

11月11日(木)-----

低コスト・低環境負荷洗浄技術

～蒸気と水の混合噴流による洗浄、マイクロバブルによる洗浄～

<http://www.tic-co.com/seminar/20101101.html>

11月12日(金)-----

小型植物工場の市場動向・ビジネスチャンスと事業展開

<http://www.tic-co.com/seminar/20101108.html>

11月16日(火)-----

技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践

～正しい準備のしかた、間違いやすい技術系英語表現、

質疑応答のテクニック～

<http://www.tic-co.com/seminar/20101104.html>

11月17日(水)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

<http://www.tic-co.com/seminar/20101105.html>

11月18日(木)-----

~トヨタ・キヤノン等先進企業の実践を踏まえ、サバイバル時代に生き残る~

部・課長・リーダーのための開発マネジメントと計画の見える化による知力生産性向上策

- インパクトメソッドの具体例とその実際 -

<http://www.tic-co.com/seminar/20101107.html>

11月19日(金)-----

イオン交換樹脂の基本操作と利用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20101106.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度ご覧頂けましたら幸いに存じます。

2010年10月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-10.html>

2010年11月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-11.html>

開催決定・開催終了分より、隨時追加・削除されていきますので、最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

おすすめセミナー Pick Up

今回の Pick Up セミナーは

『技術者・研究者のための
英語プレゼンテーションの基本と実践』
～正しい準備のしかた、間違いやすい技術系英語表現、
質疑応答のテクニック～

です

講 師 早稲田大学 理工学術院
理工系英語教育センター長
教授 アントニ ローレンス 氏
(Laurence ANTHONY Ph.D.) 氏

<講師紹介>

1970 年生まれ。

1993 年 4 月岡山理科大学理学部情報工学科講師。

2004 年 4 月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター
助教授。

2009 年 4 月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター
教授。

2002 年 バーミンガム大学（英国）大学院博士課程修了
(応用言語学 Ph.D.)

理工系英語教育センタープログラムコーディネーター
(2005 年度・2006 年度)

理工系英語教育センター長（2008 年 4 月より現在に至る）
専門分野：テクニカルリーディング・ライティング、
プレゼンテーション、教育工学、コーパス言語分析。

日 時 2010 年 11 月 16 日(火) 10:00 ~ 16:30

会 場 東京・新お茶の水・総評会館・4 F 会議室

受講料 49,980円(1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合 1名につき 44,730円)
テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

英語でプレゼンテーションを行うことになった時、必ず役立つ
テクニックの数々を伝授！！

本セミナーでは、技術者・研究者を対象に、研究発表・製品説明等の場で、英語を使って上手くアピールするためのノウハウを、日本で数多く英語プレゼンの実践指導をされていらっしゃる
アントニ ローレンス先生にわかりやすく解説頂きます。

ご参考までに、

前回 2010 年 4 月 20 日開催の同テーマ、同講師のセミナーご参加者のアンケート回答をピックアップしてみました。

(A 氏) 講義内容について：
非常にわかり易い内容で勉強になりました。

(B 氏) 講義内容について：
対話形式で進められたため、講義の内容がよく理解
できた。

(C 氏) 講義内容について：
非常に分かりやすかった。日本語でのプレゼンにも
役立つ内容だった。

(D 氏) 講義内容について：
非常に有意義な内容でした。
講義の中で、もっとも興味深く思われた項目：
あまりにも多すぎてしぼれないぐらい、ためになり

ました。

(E 氏) 講義内容について :

非常に分かりやすかった。

講義の中で、もっとも興味深く思われた項目 :

プレゼンテーション資料の基本的な考え方と具体的な作成方法を具体例を含めて説明していただいたこと。

とご好評をいただきました。

セミナープログラム

. 英語によるプレゼンテーションの基本原則

- 1 . 技術者・研究者に必要なプレゼンテーションとは
～オーラルプレゼン・ポスター・プレゼンの特徴～
- 2 . プrezentationの利点と欠点
- 3 . 成功への 6 つの鍵
～聴衆、目的、構成、流れ、スタイル、デリバリー～
- 4 . プrezentation演説法
～スクリプトの読み、スクリプトの暗記、ポイントによる演説～
- 5 . 英語によるプレゼンテーションの基本的な考え方
 - a) 世界のプレゼンテーションの共通点
 - b) 欧米人と日本人のプレゼンの違い
 - c) 英語によるプレゼンテーションの特徴
～声、視線、手の動き、体の動き、スライドデザイン～
- 6 . プrezentation実践 : 印象に残る自己紹介
 - a) 恐怖感とアガリをコントロールするには
 - b) ユーモアとジョークはどのように盛り込むか

. 技術系の英語表現とプレゼンテーションでの使い方

- 1 . 技術系プレゼンテーションの構成
 - a) Introduction Outline Body Summary Q & A
 - b) 現状 問題 対応 評価

- c) 一般論　　具体論
- d) 過去　　現在　　未来

2. 技術系の英語表現

- a) 「イントロ」の言語特徴
- b) 「概要」・「サマリー」の言語特徴
- c) 「ボディー」・「移り変わり」の言語特徴
- d) 方法と過程の説明
- e) 単位・数量・数式・記号の読み方・表し方
- f) 図、表、グラフなどの説明の仕方

3. 英語でのプレゼンテーションデリバリー

- a) スピード調整
- b) 強勢とイントネーションのコツ
- c) 発音：和製英語から脱出
- d) シャドーイングの練習法

. 英語プレゼンテーションの実際

1. 視覚機器の効果的な使い方

- a) 準備！準備！準備！
- b) パソコン、プロジェクター、OHP、ビデオのよくある問題
- c) オーラルプレゼンの作成ポイント
- d) ポスタープレゼンの作成ポイント

2. Q & A 対策

- a) 日本人と欧米人の質問の仕方の違い
- b) Q & A の準備ポイント
- c) 質問の内容が理解できない時
- d) 自分が答えられない質問がきた時
- e) 質問の内容に明らかに敵意が感じられる時
- f) 全く質問が出ない時

3. 英語プレゼンテーションの実際例

. 質疑応答・ディスカッション

- 名刺交換会 -

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での名刺交換会を実施させて頂きます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記 URL にてご覧下さい。

<http://www.tic-co.com/seminar/20101104.html>

新規取り扱い書籍情報（4 タイトル）

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございます URL にて
ご案内致しております。

----《 エネルギー 》 -----

未利用バイオマスの活用技術と事業性評価

<http://www.tic-co.com/books/10sta063.html>

----《 エレクトロニクス材料 》 -----

触覚認識メカニズムと応用技術

<http://www.tic-co.com/books/10sta061.html>

----《 医薬品・先端医療関係 》 -----

現場レベルでの皮膚測定・評価[新装版]

<http://www.tic-co.com/books/10stp054.html>

医薬品の品質試験実施・生データの信頼性基準と申請資料作成の
留意点

<http://www.tic-co.com/books/10stp050.html>

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数 Top10

9月 1日から 9月 30日までの 1ヶ月間のセミナー及び
書籍の Web ページアクセス数 Top10 を挙げてみました。

::::::::::::: セミナー Top10 :::::::::::::

第1位 『レアアース（希土類）の市場・需給・回収・リサイクルの最新動向』

(10月 27日(水)開催) 4831 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101006.html>

第2位 ~「実機による演習」を豊富に交えた~

『現場で役立つ電気の基礎知識』

~専門外の方のための~

(10月 26日(火)開催) 1960 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101001.html>

第3位 『2010年改正環境関連法規のポイントと対応』

~環境関連法規の理解から改正点、対応策までを企業の環境管理等のご担当者向けに平易に解説~

(10月 20日(水)開催) 661 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101005.html>

第4位 『膜利用型水処理装置の設計法』

~膜ろ過の基本プロセスから、浄水・海水淡水化・用水

(純水・超純水)・膜分離活性汚泥処理装置の設計ポイ

ントと留意点までを平易に解説~

(10月 28日(木)開催) 396 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101002.html>

第 5 位 『沈降分離・浮上分離の促進技術と凝集操作』

~ 沈降・浮上分離による固液分離操作の原理・試験・設計方法を本格的に学んでいない方にも理解できるよう、平易に解説する ~

(10月22日(金)開催) 344 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101003.html>

第 6 位 『スマートグリッド / スマートメーターをめぐる最新動向と技術開発及び取り組み』

(9月7日(火)開催) 319 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20100902.html>

第 7 位 - データ解析ソフト付き！！-

『吸着技術の基礎・測定・解析と吸着分離操作・装置設計』

(10月27日(水)開催) 287 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101004.html>

第 8 位 『エンジニアのための計装設計技術』

(11月9日(火)開催) 262 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101102.html>

第 9 位 『吸収式冷凍機とターボ式冷凍機の技術開発の現況とその比較』

(2008年2月22日(金)開催) 227 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20080218.htm>

第 10 位 『小型植物工場の市場動向・ビジネスチャンスと事業展開』

(11月12日(金)開催) 217 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20101108.html>

今回は『レアアース（希土類）の市場・需給・回収・リサイクルの最新動向』が 4831 counts とダントツの第 1 位。

新聞、TV でも報道された「レアアース」への関心の高さを

物語っています。

:::::::::::::: 書籍及び調査資料 Top10 :::::::::::

第1位 『表面処理技術ハンドブック』 181 counts
<http://www.tic-co.com/books/01nts006.htm>

第2位 『最新吸着技術便覧』 180 counts
<http://www.tic-co.com/books/01nts016.htm>

第3位 『2006年版 レアメタルリサイクル市場の現状と
今後の方針』 152 counts
<http://www.tic-co.com/books/2006tv04.htm>

第4位 『超精密加工と非球面加工』 134 counts
<http://www.tic-co.com/books/04nts107.htm>

第5位 『水素製造・吸収・貯蔵材料と安全化』 125 counts
<http://www.tic-co.com/books/10sta062.html>

第6位 『高分子材料の劣化と寿命予測』 122 counts
<http://www.tic-co.com/books/09sta045.html>

第7位 『超臨界流体の最新応用技術』 120 counts
<http://www.tic-co.com/books/04nts100.htm>

第8位 『電磁シールド・電波吸収・放熱・帯電防止材料の市場』 116 counts
<http://www.tic-co.com/books/2009z187.htm>

第9位『甲状腺癌の基本手術』 115 counts
<http://www.tic-co.com/books/06nts154.htm>

第10位『現代おさかな事典』 114 counts
<http://www.tic-co.com/books/03nts052.htm>

第3位に『2006年版 レアメタルリサイクル市場の現状と今後の方向性』がランクイン。

2006年版ですが、セミナーの第1位「レアアース」同様「レアメタル」にも興味を持たれている方が多いのでしょうか。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

E-mail 変更・不要について

E-mail アドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』とご記入頂き、本文には、

旧 E-mail アドレス

新 E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』とご記入頂き、本文には、

E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

下記 URL でも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

あとがき

『月のうさぎ』

うさぎ うさぎ

なに見てはねる

十五夜お月さま

見てはねる

今年の十五夜は9月22日でしたが、10月22日も満月です。

今回は「月の兎」の伝説を紹介します。

月の影の模様が兎に見えることから「月には兎がいる」というのは昔から語られていますが、これにまつわる話として、以下の伝説が伝えられている。

むかしむかし、インドに兎と猿と狐が仲良く暮らしていた。

兎と猿と狐は、自分たちがこのような獣(けもの)の姿をしているのは、前世で悪事を働いた報いで、そのような姿になったのだろうと考えた。

そして、善行を積むことによって前世の罪をつぐなおうと相談した。

これを天から見ていた帝釈天(たいしゃくてん)は、けなげなことだと思い、彼らに善行をほどこさせるために、自ら力尽きて倒れる老人になり、彼らの前に現われたのである。

三匹は老人を助けようと考え、猿は得意の木登りで木の実や果物を

集め、狐は川から魚を獲り、老人を助けようと考えた。
しかし、兎だけは老人のために何もすることができなかった。

何とか老人を助けたいと考えた兎は猿と狐に火を焚いてもらい、「わたしは何も持ってくることができません。せめて私の肉を召し上がってください。」と言い残し、火の中に飛び込んだ。

その姿を見た老人は、帝釈天としての正体を現し、兎の捨て身の慈悲行を後世にまで伝えるために兎を月へと昇らせた。
月に見える煙状の影は兎が自らの身を焼いた際の煙だという。

この伝説は、仏教説話『ササジャータカ』を発端とし、『今昔物語』などを始めとして多く語られている。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

うさぎ　うさぎ

なに見てはねる

十五夜お月さま

見てはねる

伝説を知った後で『うさぎ』を口ずさむと感傷的になるのは私だけでしょうか。

月うさぎ

説話を知りて

眺むれば

心和(なご)むも

少し悲しく

卷八

最後までお読み頂き、ありがとうございます。

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等 melmaga@tic-co.comまで、どしどしあ寄せ下さいませ。

||||||||||||||||||||||||||||||||||||

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 0120-06-0140 / 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com